

# ジニア

分類:キク科ジニア属/開花時期:7月~10月

夏の強い日差しに負けないパワフルさ

花や植物を愛する



メキシコ原産の花です。ジニアの名は、ドイツ人の植物学者(J.G.Zinn)にちなみます。和名を「ヒャクニチソウ(百日草)」といいます。1つの花が百日間咲き続けるという意味ではなく、同じ株に次々とつぼみが付いて花が咲くことから、開花期の長いことや花持ちの良さを表しています。別名に「長久草」、「浦島草」などがあります。園内では、合計約6900㎡の敷地に55万本という見事なジニアの花畑を見ることが出来ます。

## PHOTO GALLERY



色とりどりのジニアが咲き乱れます。

小ネタ

1769年にスペインのマドリード植物園にもたらされたのがヨーロッパでの最初の紹介とされています。その後、フランスやアメリカでさかんに品種改良が行われ、今のように様々な花の色や形のものが作られました。学名をZinnia elegansといい、その名のとおりの優雅な花が咲きます。

## MEMO

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

## 耳より おすすめ 情報

- ・同じ季節にひたち海浜公園で咲く花  
ハマゴウ(砂丘ガーデン)など
- ・違う季節に砂丘ガーデンで咲く花  
ナノハナ(4月下旬)
- ・ジニアベストスポット  
ジニアの花畑の周りを散策して楽しむのはもちろん、花畑沿いのサイクリングコースから自転車に乗って眺めるのもおすすめです。

※公園の植物は、その年の気象状況などにより見られる時期や種類が異なることがあります

